

# 学校だより 「'11まかべ」

第10号  
2011（平成23）年6月10日  
糸満市立真壁小学校

真壁小には、8つの委員会があり、すべての6年生はいずれかの委員会に所属しています。栽培委員は草花への水かけ、飼育委員は小動物へのえさやり、生活委員はあいさつ運動、4年生を主軸とするボランティア委員会はアルミ缶収集等と、すべての委員会とも活動は休みなしです。  
委員会紹介朝会では、自分たちの活動内容を紹介したり、全児童に協力願い事項を説明したりしていきます。第1回目の委員会朝会の概要を紹介します。



5月26日（木） 委員会紹介朝会

## ■ ボランティア委員会の発表

# 委員会の仕事内容に誇りと自信を持って発表

第1回目は、生活とボランティアの両委員会でした

## ■ 生活委員会の発表



生活委員会のメンバーは4名です。主な仕事は、右上図のように「朝のあいさつ運動」「早登校調べ」「トイレのスリッパ並べ」等です。左図は、舞台上で挨拶の仕方について、良い事例と悪い事例を全校児童に提示しているところです。悪い例を示した後、歩きながらおじぎをするのではなく、「ちゃんと立ち止まり、相手の目を見て『おはようございます』と自分から声をかけて、おじぎをする」という良い事例を示し、どちらが気持ちいいと感じるかを考えさせていました。

右写真は、毎朝の挨拶運動をしているところです。その運動をしながら、遅刻してくる児童の指導もしています。その成果があって、少しずつ遅刻する児童が減り、一人も遅刻者がいない日も多くなりました。

挨拶運動は、1年から6年までの各学級も一週間交替で、生活委員と一緒にやっています。新校舎になってからは、みんなの登校時刻も早くなり、挨拶運動にも張り合いができています。



生活委員作成の左表が、各トイレの入り口に掲示されています。トイレの清掃の状態、スリッパの整頓状況などを点検して、A「きれいだね!」、B「もう少し」、C「がんばろう」の3段階で評価して、即に掲示しています。  
真壁小児童は、自分たちの生活態度について、常に点検を受けて評価を知らされていることになっています。

	月	火	水	木	金
男子	A	C	B	A	C
女子	A	A	B	A	A

ボランティア委員会は、唯一6年生以外で構成されていて、今年は4年生を中心に活動をしていきます。4年生全員が舞台上に並び、全員が言葉をつないで活動について説明しました（左写真）。



- ① きをつけ、れい。これからボランティア委員の紹介をします。
- ② 私たちボランティア委員は、4年生25人でなっています。

- ③ 「出来ることから始めよう」ということで、毎週月曜日の45分の休憩時間に幼稚園のお手伝いに行きます。
- ④ 6月には平和資料館で折り鶴の仕上げ作業に参加します。
- ⑤ また、お年寄りや、耳や目、体の不自由な人と交流し、同じ社会に生きる私たちに出来ることを考えていきます。
- ⑥ 今年、真壁小学校は福祉活動へ役立ててもらうために4つの物を集めることにしました。
- ⑦ 1. 使い終わった切手
- ⑧ 2. 書き損じたはがき
- ⑨ これらは、職員室の公衆電話横に置いてあるこのボックス（上写真の木のボックス）の中に入れてください。
- ⑩ 社会施設に届けると業者に買い取ってもらって、糸満市の福祉活動費として使われます。
- ⑪ 3. ペットボトルキャップ。外掃除の用具入れの隣のこの入れ物（下写真の網のボックス）に入れてください。
- ⑫ 集めてマックスバリュに持って行くトリサイクルされ、発展途上国の予防接種や給食などの費用として役立てられます。
- ⑬ 4. アルミ缶。キャップと同じ網カゴの中に入れてください。集めてお金に換えてもらって、募金したり図書室の本を買ったりします。
- ⑭ これは捨ててしまえばただのゴミにしかありませんが、こうやって集めてリサイクルすると、環境にもいいし、換金したお金を福祉に役立てることもできます。
- ⑮ 1つもいいし、集まってからでもいいので持ってきてください。
- ⑯ ボランティア委員の発表を終わります。

